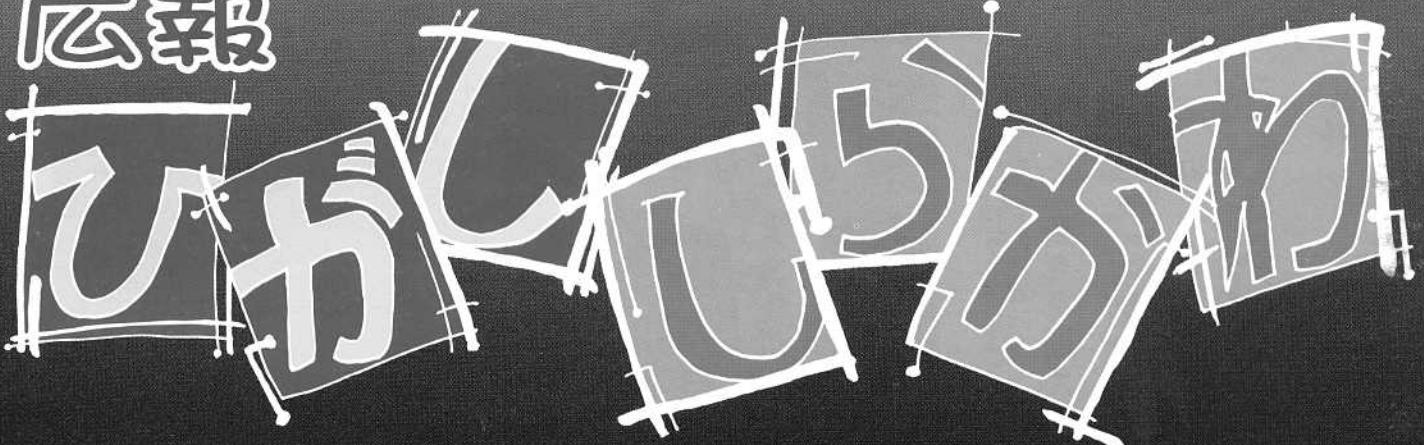


広報



笑顔でかける
平成11年



大明神の元旦マラソン(午前6時30分)

立村百十年の

新春を迎えて



村長 桂川眞郷

新年あけまして
おめでとうございます。
年頭にあたり皆様のご健康と
ご多幸を祈念申しあげます。

昨年は政治経済とも激動と深刻な不況の嵐が吹き荒れた一年でした。この経済危機に対し政府は緊急経済対策を決定し、大型補正による景気対策が実施されることになり、その効果に期待する次第です。

一方、自然環境保全とゴミ問題、少子化、高齢化社会の進行による介護保険制度や、観光と福祉行政にも感心が高まり、また毒物混入事件の連鎖的発生による社会不安など多事多難な年がありました。

年内では異常気象により農業生産の不振、台風災害の発生、木材の値下がりと需要減退など農林商工業や地場産業にとって厳しい年でした。村政諸般の事業は、お陰様で順調に進行し、簡易水道一期の完成、道路整備の促進、

防災センター、介護支援センターの建設など生活環境の改善を図り、夏祭り村民運動会、秋フェスタ等行事も若い皆さんを中心に積極的にご協力いただき、盛大に開催出来ました。

さて新たに迎えました今年は、立村百十年の大きな節目の年です。

この歴史の中で幾度か困難を乗り越える決意を新たにしたいと思います。

なお本年四月は、村長、村議の任期満了による選挙の年です。

何卒皆様のご協力をお願い申し上げ年頭のごあいさついたします。



安江正史さん・神付
M 36・7・19 生96才
(明治36年生 1人)

七十三年や
り一番がん
ばってきた。
ちは働きた
いと思う。
今年は、
曾孫も帰っ
てくるので
楽しく暮ら
したい。



安江幸雄さん・大明神
T 4・2・15 生84才
(大正4年生 15人)

生きる基
本は「愛」
ということ
を思つて生
きてきた。
人の良い
ところをみ
て生きてい
けば腹も立
たない。
まめな限
り仕事を続
けたい。



島倉りつこさん・平
S 2・11・19 生72才
(昭和2年生 50人)

今まで健
康でやれ、
感謝してい
る。
今後は、
ボランティ
アや絵手紙
をやつたり
うさぎのよ
うにピョン
ととんで、
明るく過ご
したい。



藤井甚美さん・大沢
S 14・8・6 生60才
(昭和14年生 47人)

これから
もいろいろ
なものにチャ
レンジして
いきたい。
健康に気
をつけて、
趣味の花作
りをがんば
りたいし、
小旅行など
も楽しみた
い。

あけまして

おめでとう

ございます

本年もどうぞ

よろしく

お願ひします



兼松 悟さん・中通
S 26・3・13生 48才
(昭和26年生 35人)

あと一回りすると早いもので還暦です。それまで健康で、味のある人間になれるよう、自分をみがいていきたい。



安江みどりさん・神付
S 38・1・10生 36才
(昭和38年生 40人)

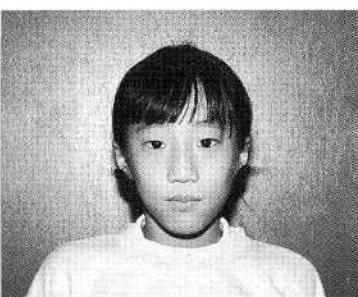
家族がみんな健康で元気に過ごせたら、いいなと思います。

チャレンジしたいことは、「何

かスポーツをしたい」と思っています。

土井宏治さん・柏本
S 50・5・6生 24才
(昭和50年生 20人)

中学校の部活の野球をみんなでやれたことが一番いい思い出となっている。仕事にがんばり、新しさに挑戦していくたい。



桂川 唯さん・柄山
S 62・11・27生 12才
(昭和62年生 33人)

今年は、六年生になります。勉強とかスポーツをがんばりました。それに、これからいろいろなことにチャレンジしたいです。



議長 村雲直樹

新しい年の希望に向かって

あけましておめでとうございます。皆様ご家族お揃いでよい年を迎えたことと思います。昨年を振り返ってみると、気象

年でもありました。しかし、秋以降長かったトンネルの向こうに微かな明るさが見え初めたような気がします。迎えた新年は、この明るさが本当になるよう期待すると同時に、それぞれ

的には、春先からの高温傾向が秋まで続き、その影響と思われる変化で、春は四月下旬に一番茶の手摘みが出来る大変めずらしい年になり、秋は台風の来襲と大雨による自然災害。伊勢湾台風以来の風と八・一七災害以来の雨で、村内でも倒木をはじめ小規模な土砂災害等の被害がでした。

又、社会的には、景気の問題が最大の政治課題として取り上げられるほど経済状態は、かつてない厳しい年となり、村の地場産業の中心である木材や住宅関連産業は、大きな痛手を受けた年でもありました。しかし、秋以降長かったトンネルの向こうに微かな明るさが見え初めたような気がします。迎えた新年は、この明るさが本当になるよう期待すると同時に、それぞれ

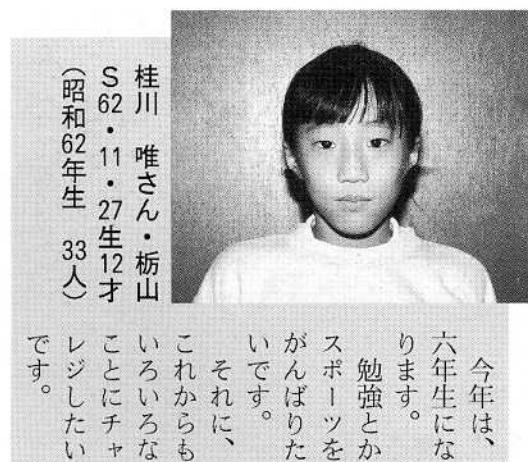
の分野での自助努力によって確実なものになるようにがんばっていただきたいと思います。

「一年の計には木を植えよ」「百年の計には教育を」ということばがあります。一方には高き理想を掲げ、もう片方はしっかりと現実を掴み、着実な前進が出来る一年になればと思っています。私ども議会も果たすべき役割と責任を今一度自覚し、村民の福祉向上と生活安定の為にがんばっていきたいと思います。昨年中に皆様からいただいたご厚情に感謝申し上げると共に、本年も一層のご指導とご鞭撻をよろしくお願いします。そして平成十一年が、皆様にとって幸多い年になることを祈願してあいさつとさせていただきます。



土井宏治さん・柏本
S 50・5・6生 24才
(昭和50年生 20人)

中学校の部活の野球をみんなでやれたことが一番いい思い出となっている。仕事にがんばり、新しさに挑戦していくたい。



桂川 唯さん・柄山
S 62・11・27生 12才
(昭和62年生 33人)

今年は、六年生になります。勉強とかスポーツをがんばりました。それに、これからいろいろなことにチャレンジしたいです。



兼松 悟さん・中通
S 26・3・13生 48才
(昭和26年生 35人)

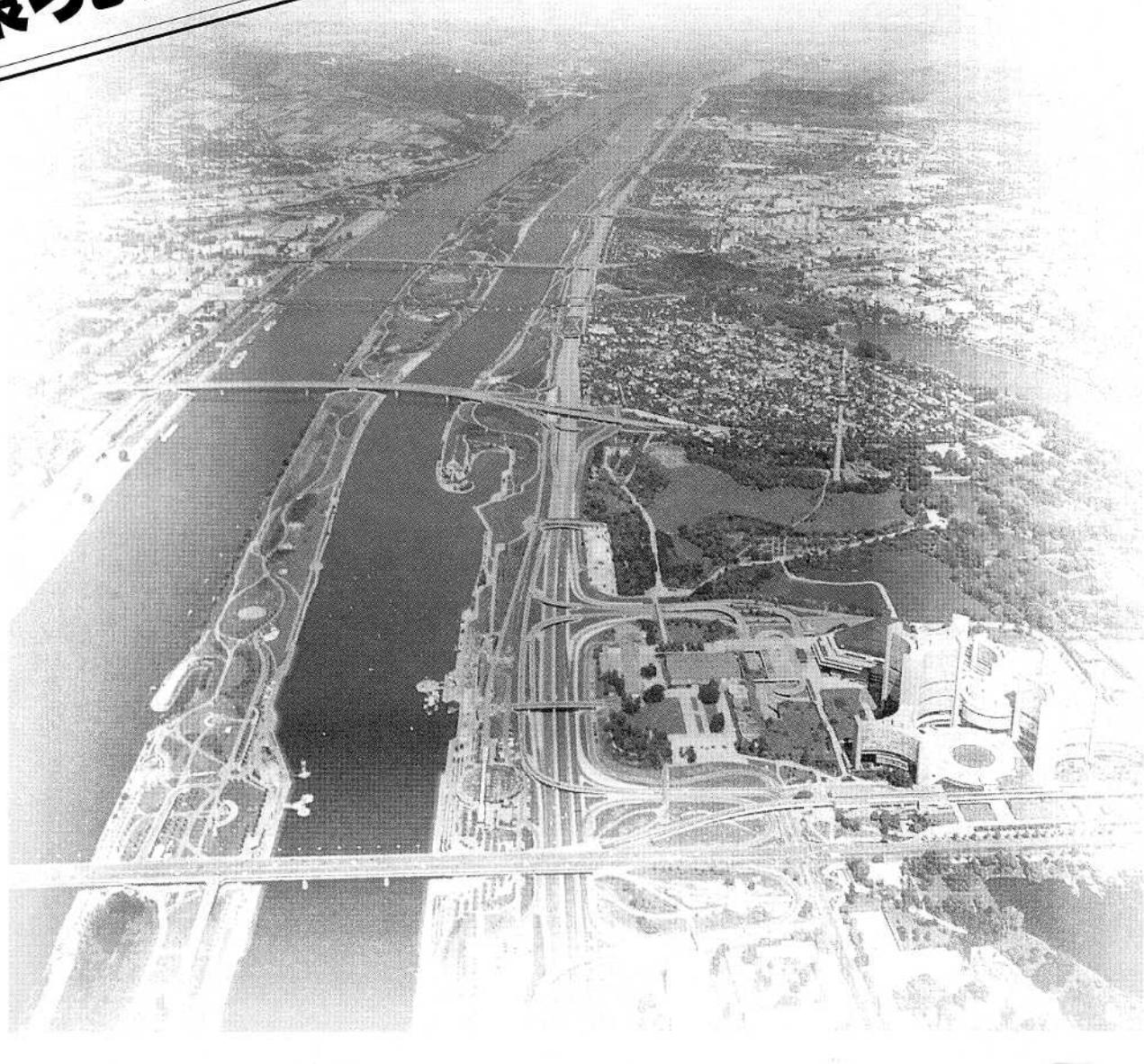
あと一回りすると早いもので還暦です。それまで健康で、味のある人間になれるよう、自分をみがいていきたい。

1



平成十年九月二日から十一日までの十日間、加茂郡・可児郡の九人の町村長全員が参加して、ヨーロッパ視察研修が行われました。当面する大きな行政課題である環境保全行政とゴミ処理対策。その先進地として世界的に知られる中部ヨーロッパの四都市を訪問し、現地の事情を見聞された研修記を三回にわたって広報でお知らせします。

環境行政とゴミ事情



左がドナウ本河川、中央がドナウ島、右が新ドナウ河

フック付ゴミ収集箱（パリ市内）



ドナウ河右岸堤防にて



ヨーロッパの

加茂郡町会海外研修記 No.1

0 km のヨー
長2,86
ドナウ島は、ドナウ河本川と新ドナ
島は、野鳥の保護区の設置、自

森」と言われる広大な森林に源をも
ち、ドイツ、オーストリア、ハンガ
リー、ユーラシアビア、ルーマニア、
ブルガリアを経て黒海に注ぐ、全

ワイン市、ドナウ河 水辺利用計画

ロッパ有数の大河で、支流を含め関係する国家はスイス、リヒテンシュタインの2か国を加え、計8か国の社会経済活動に影響を及ぼし、ヨーロッパ大陸の国際的水上交通路としても重要な河となっています。

《ドナウ河の概要》

ドナウ河は、ドイツ国内の「黒い森」と言われる広大な森林に源をもち、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、ユーラシアビア、ルーマニア、ブルガリアを経て黒海に注ぐ、全長2,860 km のヨー

を取り除く清掃船が活躍し、常下水が多い時に浸水し、水はきれいで夏季は水泳場として利用され、ゴミもない大変美しい場所です。

《市内のゴミ収集状況》

ゴミ箱は随所に設置され、プラスチック類は黄色、紙類は赤色、透明ビン類は白色、色物のビン類は緑色など箱の色によって分類されています。

こうして廃棄物は再生利用が推進されています。

近代技術のすべてを投入して



ドナウ河の清掃船

堤防を兼ね埋め立て場として年間を通じ市民利用されています。ドナウ島は、土地の利用制限がされており景観を損なう施設や、個人の施設等は許可されないことになっています。他にも島全体が自然の水辺として整備されています。

今回は、オーストリア共和国のワイン市のドナウ河の水防改修と水辺周辺環境整備状況をお知らせしました。次回は、「スイス連邦共和国のゴミ対策」です。

然河川式の漁道、自転車・歩行者用の浮き橋風力発電、水質監視システム等々環境を考えた諸施設があり、「きれいな水を守る」ための成熟した市民参加などを設け、市民の憩い場として年間を通じ市民利用されています。ドナウ島は、土地の利用制限がされており景観を損なう施設や、個人の施設等は許可されないことになっています。他にも島全体が自然の水辺として整備されています。

元気村の『出来事情報』

しめ縄作りに挑戦する5年生の児童たち

しめ縄やか
いだれを作
っていまし
た。



今年は卯年、仲よくしてね

「ふるさと教室で」 しめ縄づくり

習う

九日、東白川小学校で「ふるさと教室」が開かれ五年生の方の指導のもと、しめ縄作りにチャレンジしました。

「毎年おじいさんと作っている」と慣れた手付きでわらをなっているのは、早瀬知世さん。子供たちのほとんどの初歩的な操作技術ばかりでした。おじいさんの親切な指導にメキメキ腕をあげ、しめ縄やかいだれを作っていました。

晚秋を迎えた十一月の下旬、「東白川村創作家展」が開かれました。村出身の田口愛子さんが「恩返しに一度村の人にも作品を見ていただきたい」と村内での展示会を希望されたことがきっかけとなり、今回村内作家と村の出身者で創作活動をしている人と、共同での展示会になりました。

絵画、写真、木彫刻など数十点の作品に、子供から大人まで約三百人が会場を訪れ、二日間に渡って行われた創作展を、ここにゆくまで楽しんでいました。



こもれびの里は 魅了



子供たちの 発表会

発表

十二月に子供たちの発表会がありました。

五日に行われた小学校の音楽会は、はなのき会館で開催。児童の歌や合奏が終わると会場を埋め尽くした人の拍手が館内に沸いていました。十九日は、村内三つの保育園の生活発表会でした。越原・神土保育園と五加センターにてそれぞれ開催されました。



音楽会の様子



▲保育園児の踊りに「かわいい」の歓声が。

話題集まれ!



▲白川茶屋の皆さん



▼上 安江 明夫さん(平)
下 梅田 喜久子さん(平)

▼高齢者生きがい事業の一環と

▼多年に渡り所得申告者の模範となられ、税務署から表彰されたのは、越原の安江明夫さんと神土の梅田喜久子さん。

当によかった」と話されました。

表彰 喜びがいっぱい

▼全国の農山漁村地域において女性自ら食文化の継承、開発または普及に努めている個人や団体を対象に国土庁が行う「平成十年度食アメニティ・コンテスト」で今回特別賞を受賞した美味作の皆さん。「地域の皆さんに支えられ四年目を迎えました。女性が社会参加できたことで、生きがいや仕事をみつけた人も多く、この事業をやっていて本当によかったです」と話されました。



▲中島直紀君(平)



▲安江光子さん(上親田)

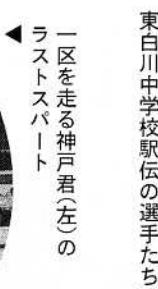


▲老人クラブの皆さん

▼地域の児童、生徒の指導など八年間従事されたのはど岐阜県社会教育委員表彰を受けられた安江光子さん。「特別なことをやった訳ではないのに賞をいただいて申し訳けない。これからも地域の特色を生かした本物の子育てを、地域ぐるみで進めたい」と話されました。

して老人クラブの会単位で行われた「花植え」ボランティア活動が認められ、「花の都ぎふ花かざりコンクールの奨励賞」を受けました。

▼「全国小・中学生作品コンクールの生活部門・子ども文化教育研究所・理事長賞」を東白川小学校二年生の中島直紀君が受賞しました。皆さんおめでとうございました。



一区を走る神戸君(左)のラストスパート

東白川中学校駅伝の選手たち

今年の駅伝は、参加経験のある安江宏さん(神付)に、駅伝の走るコツなど放課後三回に渡って指導を受けました。中学校チームは、惜しくも入賞は果たせませんでしたが、完走した選手の皆さんには、とてもさわやかな顔をしていました。

走る 加茂駅伝に挑戦!!



▲放課後の安江さんの指導

なごやか村の「人情報」

お便り

忘れがたき東白川

垂井町立合原小学校

永澤朝行



庭の植木もきれいになって新年を迎えるました。
(提供 村瀬武和さん・平)



東白川中学校で三年間お世話になり、村を離れてはや五年の月日が流れました。

だが不思議なことに、東白川で過ごした三年間の思い出は五年間の歳月を感じさせない程、私の記憶の中に鮮明に残されています。

先日、役場の方から成人式へのお誘いがあり、五年前の思い出が浮かび上がってきました。

きっと、子どもたちも立派に成長し、それぞれの道を逞しく歩んでいるのだろうと想像しようととしたものの、自分の中ではその姿は像を結ばず、ただ中学校時代の思い出の一齣一齣として時間が凍結してしまっているようです。

そして、自分にとっても東白川での生活が懐かしく夏休みには毎年のように東白川へ足が向いてしまいます。

自分にとって、東白川という場所が第二のふるさとなつているような気がします。



今回は村の「林業グループ」の仲間をご紹介しましょう。年間十回ほどの活動計画の中には下刈り労働会、一般参加者

林業グループ員の皆さんには、参加者に製作のアドバイスしたり、手助けのかたわら「今後もこうした親子の参加者も増やしたい」と語っていました。

仲間をたすねて



▲田口虎之介ちゃん
(健二さん・佳澄さん
=西洞)



▲桂川優理ちゃん
(一喜さん・のぞみさん
=陰地)

写真に紹介するのは、昨年の秋に開催された「森林教室」の様子です。村外から十六名の参加者を加え総勢三十七名で、丸太を使つた家具等の製作をして活動を開きました。

この教室で一番多く出来上がったのは、プランターやベンチで、親子の参加者も熱心に製作しました。ちなみに、昨年の秋フェスタにあつた「マウンテンコンスター」は「森林教室」で作られた、林業グループの皆さんの作品です。

林業グループ員の皆さんには、参加者に製作のアドバイスしたり、手助けのかたわら「今後もこうした親子の参加者も増やしたい」と語っていました。

みんな仲間だ！

消息 12月1日～12月31日

(敬称略)

●誕生おめでとうございます

(神付) 村雲 治幸 なるみ
洋子 成美

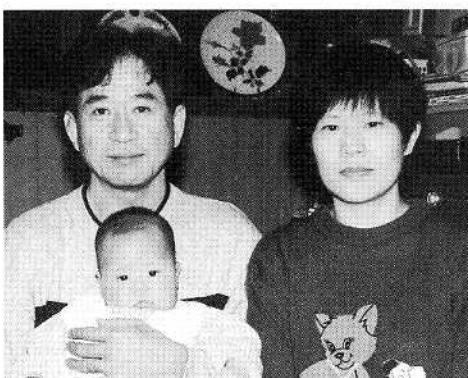
●おくやみ申し上げます

多賀 とめ	89歳	(平)
田口 則子	47歳	(陰地)
今井 もりゑ	89歳	(陰地)
今井 とへ	87歳	(大沢)

大坪慶次さん・千寿さん夫婦
と海翔ちゃん(神土平)

20
ツーショット +1
卯年夫婦

今年の干支である卯年のご夫婦は村内にはたくさんあります。が、上の段の大坪さんご夫婦は年齢が一回り違う卯年のカップルです。



職場から

たま

先月12月17日に開店したばかりの居酒屋「たま」さんを訪問しました。

カウンターと奥に座敷がある落ち着いた雰囲気のする店内で、玉恵さんは「皆さんに気軽に来て頂けるようなお店にしたい」「お客様に出すものは、季節のもので手をかけたものをお出ししたい」と、準備に余念がありません。

もともとお料理を作ることや接客をされることが好きだった玉恵さんは、器も少し買い足されただけでよかったです。

今後は、「レディースデー」を設けたり、日中は会合にも利用していただけるようにしたい等々…夢もどんどん広がるようで、目を輝かせ語られました。

お手伝いの皆さんもお揃いの和服姿で「いらっしゃい」とお出迎え。それに、この和服姿、お客様にも好評のようです。



岐阜に住居を構えられました。六年前に村に帰られました。がアルバイト先で知り合ったお二人は、六年間の交際の末結婚交際期間が長かったこともあります。そこで「その頃から、もう倦怠期ばかりでした」と話される奥さんその心配を知ってか知らずか昨年待望の赤ちゃんが誕生して「これまで、二人は、六年間の交際の末結婚なりで」とお喜びです。いまや大坪家は子供中心の生活に変り、お父さんとなられたご主人も赤ちゃんをお風呂に入れたいばかりに帰宅時間が早くなったようです。

「これからは、みんな健康で夫婦揃ってこの子を大切に育っていくたい。欲を言えば、女の子が欲しい」とご主人は卯年にかかる抱負を語っていました。

東白川村にも信号機が設置されました。村の特色ともなっていた寺がない、コンビニがない、信号機がないの一つであった「信号機」ができたのです。

ホットアングル

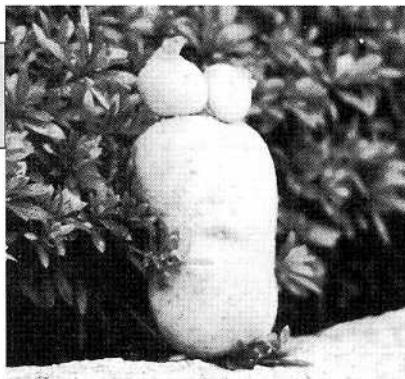


12月11日魚戸橋信号点灯式のもよう

知ってほしい『生活情報』

共同募金会から
「ありがとう
温かい善意」
昨年十月より皆様のご協力によつて推進してまいりました「赤い羽根」及び「歳末たすけあい」募金運動ですが、本年度も多くの人の善意をお寄せ頂きました。尚、募金の集計結果については来月発行予定の「社協だより・第三十六号」にてお知らせいたします。

社協から



子守をするじゃがいも
(提供 田口圭二さん・陰地)

課題を追う

地域振興券って何?

II パチンコ代、宝くじはだめ II

国では、村民税が非課税の六十五歳以上の高齢者や、十五歳以下の子どもを持つ世帯主に配る地域振興券の交付事業を実施します。村でも、総務課を中心に行なう予定であります。特定事業者へのPR等行なう予定であります。この地域振興券(商品券)なるものの姿をお知らせします。

若い親の層の子育てを支援し、六十五歳以上で老齢福祉年金等の受給者や、所得の低い高齢者層の経済的負担を軽減することにより、個人消費の喚起と地域経済の活性化を図ることを目的に、平成十一年三月中旬ごろから実施します。

実施されると、東白川村の対象者は、十五歳以下が五百名、六十五歳以上が四百名で、合計九百十名となります。この地域振興券は、交付を受けてから六か月以内に、村内で買います。一人に交付される額は二万円ですから、約千八百万円の消費になります。予想以上の消費拡大になり、景気対策にテコ入れします。

対象者は、昭和五十八年一月二日以降に生まれた子どもと、昭和九年一月一日以前に生まれた高齢者になります。対象者は、役場でリストアップし、皆さんとところへ交付申請書を送付しますので、申請書をもつて役場窓口へおこし下さい。村は、本人であるか確かめた上で、一人につき千円券二十枚を交付しますので、六か月の内に村内の地域振興券取り扱いを届いた店で購入する仕組みです。

現在のところ、公共料金、施設使用料、宝くじ、商品券、テレホンカード、ローン支払い、パチンコには使用できません。いずれにしても、目的にある、子育てを支援し、高齢者の経済的負担を軽くしながら、村の経済が活性化できることを望んでいます。

▼お急ぎの料理には、ミネラルウォーターが活躍▲



▼大根の葉は栄養満点▲

葉付き大根を買つたら葉の部分も捨てずに調理に活用。カロチンやビタミンCが多く含まれているので、味噌汁の具、漬けもの、炒めもの、菜めしなどに使って食べるのもおいしい料理が楽しめます。お試しを。

※乾燥わかめなどの乾物を早くふやかすことができるます。

※お米が早く炊き上がり保温していくといやなにおいはつかず、日持ちもグッド。

※煮野菜の味、柔らかさ艶がひときわよくなる。

※ジャガイモ、ニンジンなどは早く煮上がります。

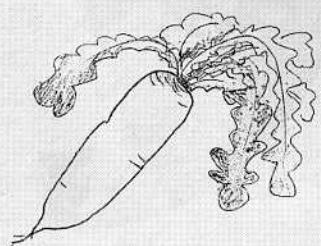
①葉を洗つて水気をきり

②鍋にゴマ油をひき、チ

リメンジヤコとカツオ節を炒める。

③刻んだ大根の葉を加えて炒め、酒としょうゆで味を調える。

常備菜レシピ



行政の窓口

ありがとうございました
（敬称略）

【社会福祉協議会】

現金1万円=農業委員会
現金10万円=今井照夫(大沢)
現金1万円=今井好美(西洞)
現金5,780円=安江吉春(加倉尾)
現金50万円=安江廣文(大明神)
現金2万円=匿名
現金3万円=ことみ美容室(上親田)
現金10万円=匿名
布巾=近藤みはる(柏本)
白川茶=安江勝代(下親田)

【社会福祉事業指定】

現金5万円=多賀吉夫(平)
現金10万円=田口健次(陰地)
現金77,173円=岐阜県中古自動車販売商工組合中濃支部美濃加茂ブロック長(交通遺児救済チャリティ基金寄付)田口義久

【神土保育園】

もみの木1本=田口博道(平)
もみの木1本=古田忠(上親田)
お手玉50個=今井みつ(大口)

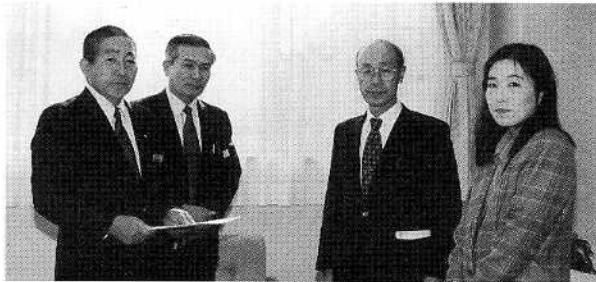
【越原保育園】

もみの木2本=河村繁治(陰地)
マスコット人形=JA東白川支店

お酒を上手に飲んでいますか？

- お酒と上手に付き合うコツをもう一度確認しましょう。
- ①1日の適量は、日本酒なら1合、ビールなら大ビン1本が目安。
 - ②肴は栄養のバランスを考えて選ぶ。
 - ③胃をいたわり、悪酔い防止には、すきっ腹で飲まない。
 - ④時間をかけて、ゆっくり楽しく飲む。
 - ⑤飲み過ぎ、悪酔い防止にハシゴ酒、チャンポンはしない。
 - ⑥週に2日は休肝日、年に1~2回は休肝週間をとる。
 - ⑦胃壁の保護、アルコール依存症の予防に濃い酒は薄めて飲む。
 - ⑧アルコールはタバコの発ガン物質の運び屋飲みながら吸わない。
 - ⑨薬をいっしょに飲まない。後で薬が効き過ぎることがある。
 - ⑩深夜まで飲まない。
 - ⑪肥満・悪酔い防止に、お酒の後のラーメンは禁物。

保健婦だより



昨年は、世界人権宣言が国際連合で採択されてから満五十年になります。村内の小・中学生などを対象に「人権映画会」等開催しました。

去る十二月九日、それに関する全国キャンペーンに法務局員と村の人権擁護委員が来庁して、メッセージを手渡しPRされました。

皆さん、「人権擁護活動に温かいご協力」

みなさんに人権擁護活動に
「協力と理解のお願い

税を滞納すると

期限に遅れて滞納しますと、滞納税が加算されるほか、差押え・公売等の処分を受ける場合もあります。

日頃から納税のための資金手当てや納期限に十分注意して、期限内に納付してください。

★滞納税がかかります。

国税を期限に遅れて納付しますと納期限から二ヶ月間は年七・三割、それ以降は年十四・六割の割合で延滞金が加算されます。

★催促状が送付されます。

納期限を過ぎても納付されない場合には、税務署から催促状が送付されます。この催促状が発送された日から十日を経過する日までに国税が完納されないときは、滞納処

方が行われます。

★滞納処分を受けることになります。

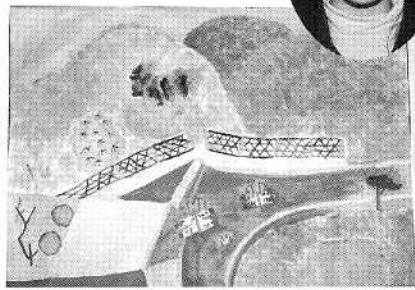
滞納処分となると、納税者が財産を処分できないよう、その対象となる財産（土地・建物などの不動産、預金や売掛金などの債権、動産有価証券など）が差し押さえられます。

と債権は取り立てられ不動産・動産などについては公売により売却され、滞納国税に充當されます。納付できない事情がある場合は早めに税務署に相談下さい。



私の作品

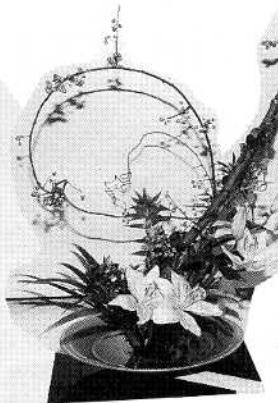
東白川中学校1年生
安江敦史さん(日向)
▼レタリング「森羅万象」



▲「バス停から見た風景」
安江佐穂子さん(黒瀬)
東白川小学校6年生



◀「さつまいもほり」
田口雄平さん(平)
東白川小学校2年生



◀「生け花」
田口小鈴さん(大明神)



▲臨書「吳熙載」
田内公味子さん(加倉尾)



▲レタリング「神秘」
栗本幸大さん(柏本)
東白川中学校1年生

最後まで拍手うちて神拝み吾れに笑顔を残し夫逝く

内木 かず

澄み渡る冬天空に悠々と円を描きつつトンビの樂し
一言もしゃべらぬひとり秋の夜のテレビに笑う声の空しさ

安江 守平

絵だよりを習いてよかつた夫の亡き秋の夜長を絵筆がまぎらす
寝床よりヨツコラショと一声かけごえだして起き出し今日が始まる

田口かずみ

赤黄と色付く紅葉塩漬に来る年までと墨につけこむ

早瀬 久子

見事なる菊人形を見てまわる裏で支える人思いつつ

安江 節子(平)

秋晴れの御獄道を走るベンツ雪の靈峰間近に見つつ

安江 龍玉

卓上のリトルエンゼル咲き始めて可憐な花にこころ寄りゆく

安江 とくよ

落葉たく煙はいたく目にしみて追いつ追われつ鬼ごっこなす

今井 かな

なぞらへて浅黄に銀の一つ紋仲秋過ぎて今宵名月

安江嘉久一

梅の花と見まがふ程の優しさに返り咲きたる桜いくひら

安江 澄

ねんころろねかせし赤子わが腕に重みとぬくみ残して去りぬ

小林 道子

老いし夫に愚痴こぼさじと思いつつ遂い言の葉に出でて悔いおり

伊藤 美枝

現在は何もなけれど薬だけ続けられよと十粒をいただく

伊藤 重雄

短

歌





東白川村で初めての信号機が、国道二五六号線の中通魚戸橋近くに設置された。この信号機は「押しボタン式信号機」であり、歩行者の安全を確保するためのもので、二、三年前からPTAや親田地区の子ども会から設置要望があり、村から岐阜県の公安委員会にお願いし、やっと念願の設置となりました。

これで、岐阜県内の信号機のない町村は、春日村や

東白川村で初めての信号機が、国道二五六号線の中通魚戸橋近くに設置された。この信号機は「押しボタン式信号機」であり、歩行者の安全を確保するためのもので、二、三年前からPTAや親田地区の子ども会から設置要望があり、村から岐阜県の公安委員会にお願いし、やっと念願の設置となりました。



上矢作町など八町村となりました。

信号機は、日本の車社会の進展を物語っています。

全国で初めて信号機が設置されたのは、今から七十年前。東京日比谷交差点で信号声をあげ、車が増加するにしたがって信号機も増え岐阜県は四十六年前の昭和二十八年に岐阜徹明町に設置されています。

ちなみに、東白川村の信号機は、岐阜県では二五三番目となるようです。

信号機の有無には、賛否両論ですが、この東白川村も交通量が年々増加していることは事実で、信号機によって、交通弱者の安全を守ることは当然のことです。願わくば、交通死亡事故のない日が少しでも長く続くことを祈っています。



「母を語る」 遠藤 ふき子著

あなたは母の人生を振り返ったことがありますか。各著名人が語る『わが心の故郷』思い出をたどりながらの母の話は、いつしか自分史と重なってゆく。母から子へ流れるものの深さ、大きさにあらためて目が開かれる思いが…。

娘って母親の第2ラウンドを闘っているような気がします。

「星空のシロ」 葉 祥明著

動物実験の手術で弱っていた犬のシロは、心やさしいサヤカさんと出会い少しづつ元気になっていきました。

しかし、翌年のクリスマス、シロは交通事故に合い、命を終えました。

シロの物語から生きものに対するやさしさや思いやりの心、命の大切さを学びましょう。



み一つけた！

今年はヘビ年だったかな

(提供 安江タズエさん・黒渕)

